石狩　一連の処理の行程　１／４　　（令和６年４月～令和７年３月）

受け入れ

廃プラスチック類：　535.96 t
金属くず：　3,719.29 t
（前年度処理前保管量　12.77 t）
ガ陶くず：　17.86 t
廃電気機械類：　303.07 t
複合廃棄物：　1,264.06 t
廃乾電池：　0.34 t

→ 石狩支店
汚泥（廃乾電池に限る。）、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類の破砕施設
許可番号　当保衛第１００－５号

廃プラスチック類：　503.44 t
金属くず：　3,631.73 t
ガ陶くず：　16.06 t
廃電気機械類：　288.34 t
複合廃棄物：　1,196.70 t
廃乾電池：　0.34 t

合計処理量：　5,636.61 t

→

廃プラスチック類	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	503.44 t
金属くず	→	再生後の有価物	：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却	3,631.73 t
	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.00 t
ガ陶くず	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	16.06 t
廃電気機械類	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	98.76 t
	→	再生後の有価物	：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却	189.52 t
複合廃棄物	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	497.61 t
	→	再生後の有価物	：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却	700.07 t
	→	中間処理後の廃棄物	：H社（中間処理　焼却）	4.10 t
廃乾電池	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.34 t

→ 苫小牧支店
汚泥（廃乾電池に限る。）、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類の選別施設
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずの破砕施設
許可番号　胆環生第５８８－５号

廃プラスチック類：　0.00 t
ガ陶くず：　0.00 t
廃電気機械類：　0.00 t
複合廃棄物：　0.00 t

合計処理量：　0.00 t

→

廃プラスチック類				
	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.00 t
ガ陶くず				
	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.00 t
廃電気機械類				
	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.00 t
	→	再生後の有価物	：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却	0.00 t
複合廃棄物				
	→	中間処理後の廃棄物	：自社管理型埋立処分場	0.00 t
	→	再生後の有価物	：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却	0.00 t

廃蛍光管：　15.50 t
（前年度処理前保管量　0.47 t）

→ 石狩支店
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
（廃蛍光管）の破砕施設
15.88 t

→

回収水銀の処理委託（野村興産株式会社）			：	0.00 t
廃プラスチック類、金属くず、ガ陶くず（廃蛍光管）				
	→	中間処理後の廃棄物	：中間処理後の廃棄物：野村興産株式会社（焙焼）	18.39 t

廃プラスチック類
（廃タイヤ）：　53.88 t

→ タイヤ資源化工場
廃プラスチック類（廃タイヤ）の破砕施設
許可番号　石環生第５４９２号
53.81 t

→

廃プラスチック類				
（廃タイヤ）	→	再生後の有価物	：道内製紙メーカーへボイラー燃料として売却	53.81 t

廃プラスチック類：　0.00 t

→ タイヤ資源化工場
廃プラスチック類の破砕施設
許可番号　石環生第２７５９号

→ 電炉メーカー・非製鉄製錬へ売却。残さは、自社管理型埋立処分

石狩　一連の処理の行程　２／４　　（令和６年４月～令和７年３月）

受け入れ

廃プラスチック類：　238.09 t
（前年度処理前保管量　2.03 t）

→ 廃プラスチック類の破砕施設
廃プラスチック類：　240.12 t

廃プラスチック類：　93.14 t
紙くず：　5.92 t

→ RPF工場
廃プラスチック類、紙くず及び繊維くずの破砕施設
許可番号　石環生第２０９１号
廃プラスチック類：　93.14 t
紙くず：　5.92 t
合計処理量：　99.06 t

廃プラスチック類：　100.79 t
紙くず：　3.15 t

→ RPF工場
廃プラスチック類、紙くず及び繊維くずの破砕施設
許可番号　石環生第２０９２号
廃プラスチック類：　100.55 t
紙くず：　3.15 t
合計処理量：　103.70 t

木くず：　292.76 t

→ ASR資源化工場管理施設
木くず、繊維くずの破砕施設
許可番号　石環生第２７２１号
木くず：　290.57 t

→ RPF（廃プラスチック類、紙くず、木くず）の製造施設
廃プラスチック類：　433.81 t
木くず：　290.57 t
紙くず：　9.07 t
合計処理量：　733.45 t

→ RPF
→　再生後の有価物　：　道内製紙メーカーへボイラー燃料として売却　733.45 t

廃プラスチック類
（廃発泡スチロール）：　4.50 t

→ OA解体工場
廃プラスチック類（廃発泡スチロール）の破砕・溶融施設　4.50 t

→ 廃プラスチック類
（廃発泡スチロール）：　→　再生後の有価物　：　樹脂原料として売却　4.50 t

廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（ＯＡ機器類）：　0 t
紙くず、金属くず（箔）：　0 t

→ OA解体工場
廃プラスチック類、紙くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（ＯＡ機器類）の破砕・選別施設

→ OA機器類：　→　電炉メーカー・非鉄精錬へ売却。残さは、自社管理型埋立処分　0 t
紙くず：　→　自社RPF製造施設で原料として利用

廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（ＯＡ機器・電子機器類）：　0 t

→ OA解体工場
廃プラスチック類、紙くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（ＯＡ機器・電子機器類）の破砕施設

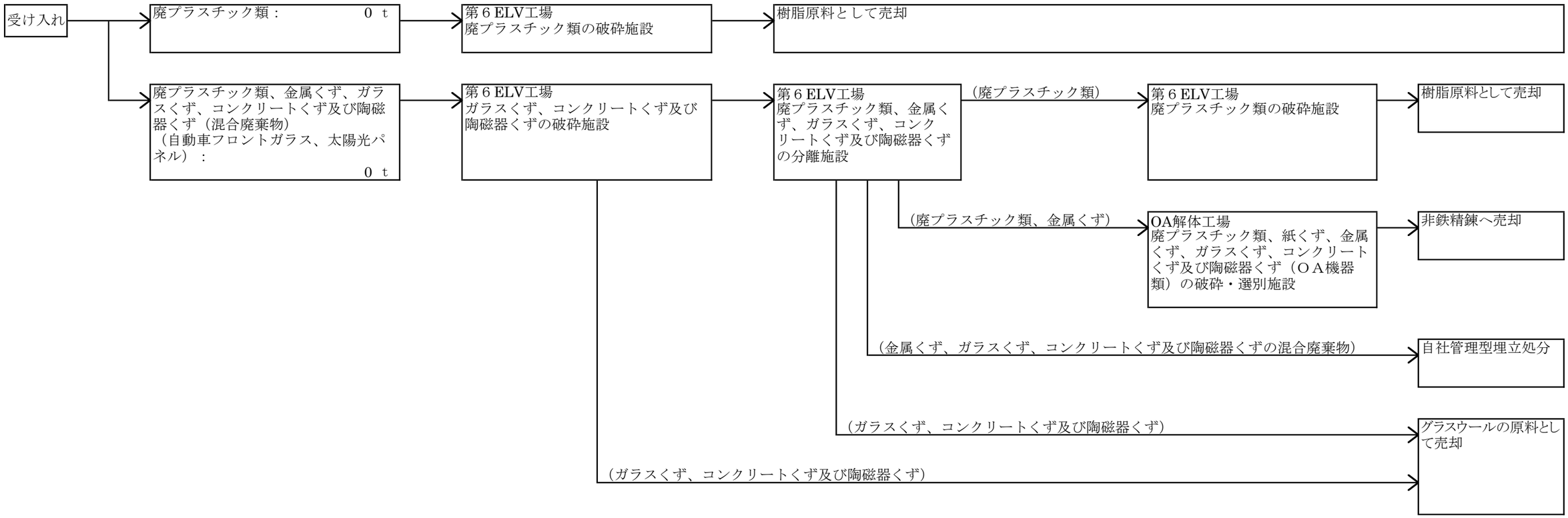
→ 廃プラスチック類（基板、筐体プラスチック類）：　基板は非鉄精錬へ売却。プラスチック類は自社RPF製造施設で原料として利用
金属くず　：　電炉メーカー・非鉄精錬へ売却
廃プラスチック類、紙くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（混合した破砕残さ）　：　自社管理型埋立処分

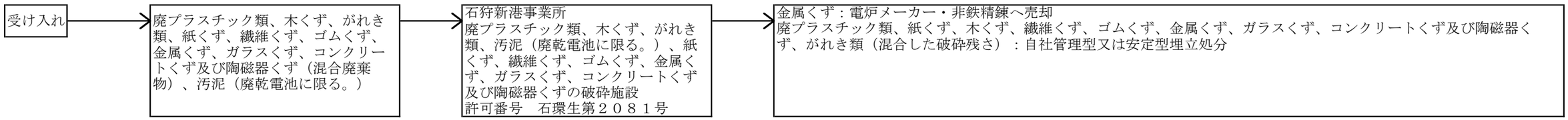
廃酸（廃定着液）：　0 t

→ 第２OA解体工場
廃酸（廃定着液）の銀の回収（電気分解）施設

→ 回収した銀は売却。廃酸は他社へ処理委託

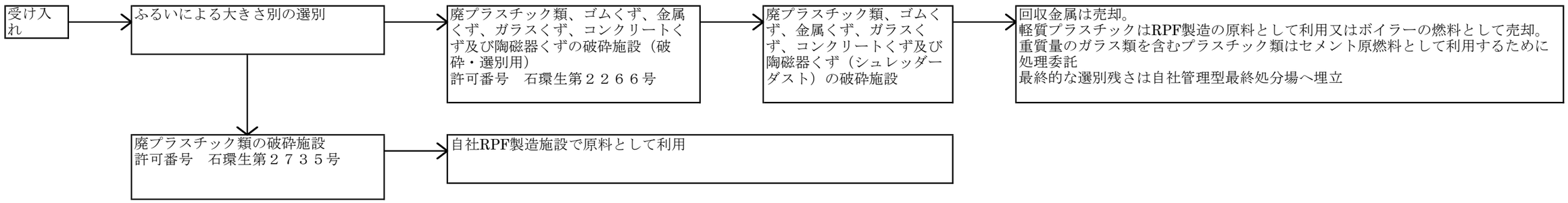
石狩　一連の処理の行程　３／４　　（令和６年４月～令和７年３月）





受入量：	6,648.31 t

処理前保管量	220.34 t
処理後保管量	0.15 t

持出量：	6,451.78 t

参考：ASR資源化工場　自動車破砕物残さ（ASR）処理工程